

平成29年度に実施した一般会計の主な事業



1 ▶ 健康・福祉分野

- 障害者福祉センターたんぼ建設事業 4,205万円
- 児童虐待防止対策事業 189万円 ● 保育所運営委託事業 2億310万円
- 児童館空調設備新設事業 2,087万円 ● 予防接種事業 9,097万円
- 臨時福祉給付金事業 7,098万円 ● 交通弱者対策事業（実証実験） 29万円

2 ▶ 教育・文化分野

- 小中学校教育・校務用コンピュータ整備事業 6,777万円 ● 成人式 37万円
- 英語指導助手（公立小中学校に配置） 3,187万円 ● 町民体育祭 257万円
- 文化センター管理事業（外壁改修含む） 1億4,231万円
- 町内遺跡発掘調査（整理、報告書刊行） 2,046万円 ● 図書館資料整備事業 1,104万円



3 ▶ 自然・環境・安全分野

- クリーンセンター管理事業 3億345万円 ● 常備消防委託事業 4億361万円
- リサイクルセンター管理事業 4,386万円
- 太陽光発電システム設置整備助成事業 176万円
- 消防車両整備事業（第10分団消防ポンプ自動車購入含む） 2,333万円
- 総合防災マップ作成事業 189万円 ● 防犯カメラ設置事業 772万円



4 ▶ 産業経済分野

- 道の駅玉村宿 7,874万円 ● 観光推進事業 49万円
- ぐるっとたまむら周遊事業 124万円 ● 東京圏情報発信推進事業 306万円
- ふるさとまつり 580万円 ● 花火大会 1,400万円
- 産業祭 374万円



5 ▶ 都市基盤分野

- 町道220号線道路改良事業 1億7,532万円 ● 橋梁長寿命化修繕事業 2,738万円
- 高崎玉村スマートIC周辺地区まちづくり事業 281万円
- 新橋建設促進事業 320万円 ● 文化センター周辺まちづくり事業 3億7,291万円
- 空き家対策事業 49万円 ● 町営住宅管理事業 3,913万円



6 ▶ 協働・行財政分野

- 町制60周年記念事業 371万円 ● ばら制定都市会議 95万円
- 地域おこし協力隊 15万円 ● たまむらの風景フォトコンテスト 43万円
- 玉村町版生涯活躍のまち推進事業 1,339万円
- 町議会議員選挙 1,061万円



決算の詳細については、役場総務課財政係（3階）、町立図書館、社会体育館、勤労者センターにある平成29年度玉村町歳入歳出決算書」をご覧ください。

平成29年度 決算報告

一般会計
町民1人当たり

総務課財政係 ☎ 64-7751 (直通)

平成29年度における一般会計の歳入総額は、113億223万円、歳出総額は、107億8,160万円となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、5億2,063万円の黒字となりました。実質収支（形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を除いたもの）は4億9,617万円の黒字となり、このうち2億5,000万円を財政調整基金へ積み立て、残りの2億4,617万円を翌年度へ繰り越しました。

※金額や比率は端数処理のため、合計で合わない場合があります。

町税 13万円
支出 30万円
基本人口 36,435人
(平成30年3月31日現在)

1. 一般会計決算の状況

歳出決算額

107億8,160万円
(対前年度比 1.9%減)

歳入決算額

113億223万円
(対前年度比 3.0%減)
自主財源 65億2,234万円
依存財源 47億7,989万円



● 決算とは…歳入歳出予算の執行結果のこと ● 自主財源とは…町が自主的に収入できる財源 ● 依存財源とは…国や県などから交付される財源

(公財) 玉村町文化振興財団

☎65-0600

収入

科目	予算額	決算額	収入率
基本財産運用収入	5万円	6万円	120.0%
事業収入	843万円	970万円	115.1%
補助金等収入	5,700万円	5,700万円	100.0%
町補助金収入	5,700万円	5,700万円	100.0%
町受託収入	0万円	0万円	-
負担金収入	21万円	34万円	161.9%
雑収入	0万円	1万円	-
前年度繰越金	0万円	0万円	-
合計	6,569万円	6,711万円	102.2%

支出

科目	予算額	決算額	執行率
自主鑑賞事業費	515万円	496万円	96.3%
ホール運営事業費	850万円	868万円	102.1%
ボランティア活動事業費	3万円	2万円	66.7%
共催鑑賞事業費	187万円	186万円	99.5%
地域協働事業費	36万円	33万円	91.7%
助成事業費	879万円	869万円	98.9%
事業共通費	569万円	537万円	94.4%
給与手当等	3,265万円	3,170万円	97.1%
管理費	265万円	153万円	57.7%
補助金の返還	0万円	397万円	-
合計	6,569万円	6,711万円	102.2%

(公財) 玉村町農業公社

☎64-3122

収入

区分	予算額	決算額	収入率
基本財産運用収入	261万円	255万円	97.7%
事業収入	44,702万円	50,234万円	112.4%
補助金収入	5,959万円	621万円	10.4%
その他収入	10万円	66万円	660.0%
合計	50,932万円	51,176万円	100.5%

支出

区分	予算額	決算額	執行率
農地利用集積円滑化事業	3,306万円	2,784万円	84.2%
農業機械銀行事業	114万円	115万円	100.9%
ふれあい農園管理事業	48万円	41万円	85.4%
ホールクロープサイレージ事業	2,533万円	2,583万円	102.0%
道の駅事業	43,733万円	44,817万円	102.5%
一般管理費	1,146万円	866万円	75.6%
減価償却費	52万円	190万円	365.4%
合計	50,932万円	51,396万円	100.9%

事業実績

事業名	借受人数	面積	貸付者
農地利用集積円滑化事業(農地の貸し借りの仲介)	1,202人	497.8ha	120人

事業名	件数等	面積	金額
農業機械銀行事業(農業機械の貸し出し)	75件	148,539㎡	65万円
ふれあい農園管理事業	159区画	13,189㎡	41万円
ホールクロープサイレージ(WCS)事業	-	50ha	2,583万円

玉村町土地開発公社

都市建設課 ☎64-7707

収益的収入・支出

区分	予算額	収入済額	収入率
事業収益	0万円	0万円	-
事業外収益	2万円	2万円	100.0%
合計	2万円	2万円	100.0%

支出

区分	予算額	支出済額	執行率
事業原価	0万円	0万円	-
販売費および一般管理費	50万円	2万円	4.0%
事業外費用	0万円	0万円	-
予備費	50万円	0万円	0.0%
特別損失	0万円	0万円	-
合計	100万円	2万円	2.0%

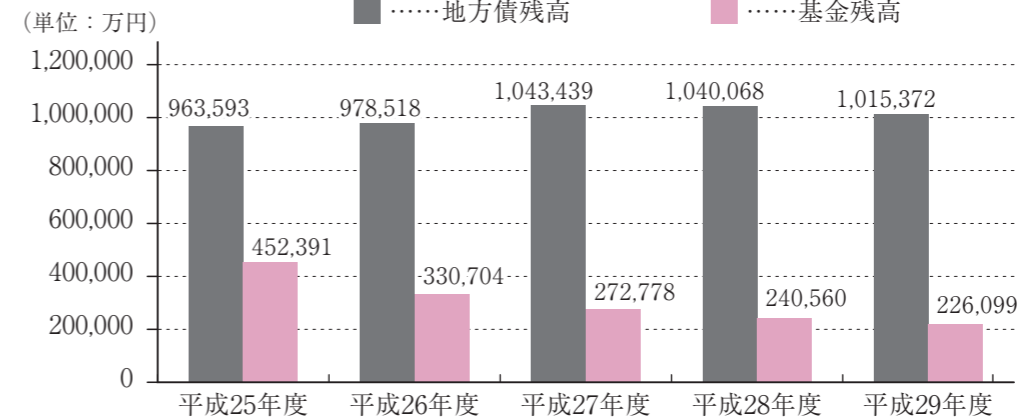
資本的収入・支出

区分	予算額	収入済額	収入率
借入金	25,000万円	25,000万円	100.0%

支出

区分	予算額	支出済額	執行率
公有地取得事業費	0万円	0万円	-
土地造成事業費	21,300万円	7,140万円	33.5%
借入金償還金	0万円	0万円	-
合計	21,300万円	7,140万円	33.5%

基金残高(町の貯金)・地方債残高(借金)の推移



町民1人当たり
貯金 6万円
借金 28万円

財政の弾力性

財政力指数 0.76

(H28年度 玉村町 0.76 県内市町村平均 0.73)

自治体の財政力の強弱を測る指標で、国からの仕送りである地方交付税(普通交付税)への依存度を示します。1を基準に、この指数が大きいほど財源に余裕があるとされます。

公債費負担比率 11.2%

(H28年度 玉村町 11.2% 県内市町村平均 13.4%)

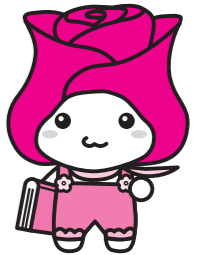
借金の程度を示す比率で、家計でいえば、どの程度をローンの返済に充てているかを示します。20%が危険水準、15%がその手前の警戒水準とされています。

経常収支比率 97.1%

(H28年度 玉村町 97.8% 県内市町村平均 93.1%)

経常的な収入に対し、経常的な支出がどの程度あるかを示します。比率が大きいほど新たな住民ニーズに対応できる余地がなく、財政が硬直化していることを示します。

平成29年度決算では、経常収支比率が前年度よりわずかに改善したものの、引き続き財政の硬直化傾向が示される結果となりました。今後も「人口減少対策」と「財政の健全化」を推進し、未来への着実な投資と積極的な施策展開、財政基盤の強化を図ることにより、健全な財政運営に努めていきます。



3. 健全化判断比率と資金不足比率

自治体の財政状況が良好かどうかを示す指標として健全化判断比率があります。以下のとおり、いずれも早期健全化基準を下回りました。

早期健全化基準がいわゆるイエローカード、財政再生基準がレッドカードです。

①実質赤字比率	早期健全化基準		年度	玉村町	早期健全化基準	財政再生基準
	一般会計において、標準的な年間収入に対する赤字の割合を表す比率	(単位: %)				
②連結実質赤字比率	一般会計に各特別会計と公営企業会計を加えた全会計において、標準的な年間収入に対する赤字の割合を表す比率		28年度	赤字なし	14.03	20.00
			29年度	赤字なし	19.03	30.00
③実質公債費比率	町の全会計と関係する一部事務組合の会計において、標準的な年間収入に対する借入金の返済額の割合を表す比率		28年度	3.6	25.0	35.0
			29年度	4.0		
④将来負担比率	町の全会計と関係する一部事務組合、第三セクターの会計において、標準的な年間収入に対する将来負担すべき負債額の割合を表す比率		28年度	9.6	350.0	-
			29年度	5.2		

財政運営の深刻度を示す
自治体全体の財政運営の深刻度を示す
資金繰りの危険度を示す
将来の財政負担の大きさを示す

資金不足比率*の状況 ※公営企業会計において、事業規模に対する資金不足額の割合を表す比率

資金不足比率は、次のいずれの会計においても資金不足は生じませんでした。

■公営企業会計の種類 …… 水道事業会計、下水道事業特別会計、宅地造成事業特別会計

2. 玉村町会計別決算状況・第三セクター決算状況

会計別	歳入		歳出	
	決算額	対前年比	決算額	対前年比
一般会計	113億223万円	97.0%	107億8,160万円	98.1%
特別会計	43億4,741万円	99.6%	42億707万円	100.2%
国民健康保険	2億8,611万円	110.2%	2億8,430万円	110.2%
後期高齢者医療	25億5,419万円	109.9%	24億3,112万円	114.5%
介護保険	294万円	21.5%	294万円	21.5%
介護予防サービス事業	13億8,610万円	102.4%	13億6,046万円	103.4%
下水道事業	3億1,107万円	157.5%	3億1,107万円	157.5%
宅地造成事業	7億8,387万円	103.5%	8億5,207万円	109.7%
水道事業	209億7,393万円	100.3%	202億3,064万円	101.8%
合計				